

## 20150728 泉大津市主催 ベトナムバリアブントウ省経済セミナー

ベトナム人口は 9000 万人

面積 33 万平方キロメートル

54 部族。一番多いのはキン族

宗教は仏教が 80%、その他はカトリック、カオダイ教 etc . . .

北部は春夏秋冬がある

南部は雨季（夏）と乾季（冬）

歴史、約 100 年間フランスの植民地

1975 年対アメリカ戦争に勝利

1986 年 12 月ドイモイ政策

国会は一院制で、任期は 5 年、国会議員は 500 人

国家主席は国会より選出。5 年任期

54 民族、多宗教、仏教の影響が大きい

識字率は 94%

旧正月、お祭りが多い

アオザイは女性の伝統的な服装であり、男性の祭服

教育は、小学校 5 年、中学校 4 年、高等学校 3 年

1600 万人の小中高

200 万人の大学生

多様な自然に恵まれ、食は、お米、野菜、肉、魚、フォー

### 【経済発展の状況】

1988 年から 2008 年、年 7, 8% の成長率

2009 年から 2013 年成長率低下

2014 年 6%

15 から 20% の輸出伸び率がある

農業 18% 工業 38% サービス 43%

### 【投資について】

直接投資、1 位韓国 2 位日本

観光客 2010 年 780 万人 内、日本人は一割

国際貿易 165 か国

輸出品は、原油、水産物など

輸出先 1 アメリカ 2 中国 3 日本 4 韓国

輸入先 1 中国 2 韓国 3 日本

ベトナムと日本の関係

1973 年に外交関係樹立

2014年 貿易総額 272 億米ドル

輸出 147 億ドル 原油、紡績、機械設備、水産物等

輸入 125 億ドル 機械、パソコン、鉄

日本からベトナムへの投資は 369 億ドル。全体の 14%

直接投資は 100% 外資

合弁事業 399 件

株式会社 20 案件あり

事業協力契約 17 案件 112 億ドル

投資先 タイン・ハノイ・ホーチミン

ベトナムの強みは労働力、天然資源

日本の強み、財政力、生産技術、組織管理

民間交流を促進させ、政治、安全保障に対しても互いの支持を強めたい

ベトナム留学生、研修生を派遣し、起業促進図りたい

○バリアブントウ省の魅力について

南東に位置し、西側はホーチミンに隣接、南は海

気候は熱帯モンスーン気候

総面積、約 2000 平方キロ

総人口 105 万人

ホーチミンから高速道路で 1 時間 20 分

綺麗なビーチが多く、有名な遺産もある

原生林、コンダウ国立公園、ビンチャウ温泉

凧揚げ国際フェスティバルを開催している

トウモロコシ、もち米の製造村がある

240 のホテル

カジノがあるホテルもあり

○バリアブントウ省工業団地について

日本からの投資開発案件あり

ホーチミンまで 70 キロ。国際空港も比較的近い

ミャンマー、ラオスへもアクセスできる

港、アフリカ、ヨーロッパにも輸出できる

人材と教育に力を入れている

7割が若い労働者

32の専門学校で職業訓練を実施

みずほと協力関係の締結。投資の促進。

投資を呼びかけている分野は工業、ロジスティック、医療設備

経済成長率は全国で1位

年約7%の伸び率